

38 手紙を書こう

制限時間

20分

開始時間

■時■分

終了時間

■時■分

合格点

80点

かんしゃの気持ちを手紙に書くれんしゅうをしましょう。

声に出して読みましょう。(10点×1問=10点)

まず、だれにつたえるための手紙なのかあいての名前を書きます。

つぎに、どんなことに「ありがとう」と言いたいのかを書きます。

さいごに、だれが書いた手紙なのかじぶんの名前を書きます。

手紙を書いたら、声に出して読みかえて、まちがいがなかたしかめます。

上の文しょうについてこたえましょう。(10点×3問=30点)

① 手紙のさいしょは、何を書きますか。

② 手紙のさいごは、何を書きますか。

③ 手紙を書いた後、声に出して読みかえすのは、何のためですか。

声に出して読みましょう。(10点×1問=10点)

大竹くみこさんへ

わたしが、校ていでころんでしまったとき、ほけん室までつれていってくれてありがとう。

もう、なおったよ。また、ぶらんこであそぼうね。

いどうみき

上の手紙について、()にあうことばを書きましょう。(10点×3問=30点)

① だれに書いた手紙ですか

()さん

② どんなことに「ありがとう」とつたえたいのですか

ころんでしまったとき、()までつれていってくれたこと。

③ だれが書いた手紙ですか。

()さん

たすけてもらったことや、してもらってうれしかったことを思い出して書きましょう。(20点×1問=20点)

53 クイズを作ろう

制限時間

開始時間

終了時間

合格点

20分

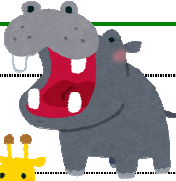
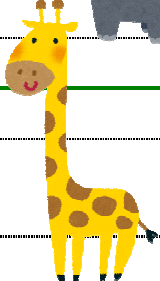
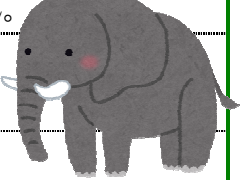


■時■分

■時■分


80点

どうぶつの ひみつについて、クイズを作りましょう。

文しょうを読んで「もんだい」を作り、正しい「こたえ」に○をしましょう。(10点×5問=50点)

①	人間のあせはどうめいですが、かばのあせは赤色です。		
	青色	黄色	赤色
②	きりんは牛のなかまです。だから、牛のようななき声です。		
	モー	モー	ワンワン
③	人間の歯は32本あります。人間より大きいぞうの歯は、じつは4本しかありません。		
	4本	40本	400本
④	にわたりのたまごはやく60gですが、ダチョウのたまごはやく1500gもあります。		
	500g	1000g	1500g
⑤	かめはとても長生きです。200さいまで生きたかめもいるそうです。		
	50さい	100さい	200さい

正しいかん字になおしましょう。(5点×5問=25点)

きょうは、朝から <u>休</u> ^{たい} いくがありました。				
その後、算 <u>教</u> ^{すう} をべんきょうしました。				
お昼は、カレーライス <u>を</u> ^た <u>会</u> べました。				
<u>牛</u> ^ご 後から、 <u>国</u> ^{こく} 工で鳥の絵をかきました。				
① <u>休</u>		② <u>教</u>	③ <u>会</u>	④ <u>牛</u>

ことばと いみを線でむすびましょう。(5点×5問=25点)

① つぶやく	・	・	おそろしさや さむさで、からだがかたくなること。
② 後ずさり	・	・	前をむいたまま、後ろに下がること。
③ みぶるい	・	・	小さな声でひとりごとを言う。
④ ちっとも	・	・	ふくらんでいたものが小さくなる。
⑤ しぼむ	・	・	すこしも。まったく

77 思い出を のこそう

制限時間

20分

開始時間

■時■分

終了時間

■時■分

合格点

80点

じゅんじょをよく考えて文しょうを書きましょう。

声に出して読みましょう。(20点×1問=20点)

二年生になって、いちばんがんばったことは何ですか。

これまでに書いた文しょうを読みかえすと、一年間のできごとをふりかえることができます。

自分の一年間をふりかえて、「思い出ブック」を作りましょう。

① 書いた文しょうを読みかえそう。

文しょうを、書いたじゅんにならべて、読みかえしましょう。

友だちと読み合ったり話したりして、がんばったことを思い出してみよう。

② 思い出をくわしく書こう。

思い出したの中で、いちばん強く心にのこっていることを文しょうに書きましょう。

できごとをよく思い出して、ようすをくわしく書きましょう。

③ 「思い出ブック」を作ろう。

書いた文しょうと、一年間で書いてきた文しょうを一さつにまとめましょう。

学期(がつき)ごとに分けてもよいですね。

上の文しょうについて答えましょう。(10点×3問=30点)

① 二年生になって、いちばんがんばったことを書きましょう。

② がんばるようになったきっかけを書きましょう。

③ そのできごとをよく思い出して、ようすをくわしく書きましょう。

上でまとめた①②③を手がかりにして、文しょうを書きましょう。(50点×1問=50点)

78 ことばの力

制限時間

20分

開始時間

■時■分

終了時間

■時■分

合格点

80点

二年生で学しゅうした大切なことをかくにんしましょう。

声に出して読みましょう。(20点×1問=20点)

【話す】

ようすが分かるように、じゅんじょよくくわしく話す。

聞く人のようすを見て、分かったかどうかたしかめながら話す。

【聞く】

話している人を見て聞き、だいじなことはメモに書く。

かんそうをつたえたり、しつもんしたりする。

【書く】

書きたいことをせいりしてメモにまとめる。

メモをもとに、じゅんじょよくくわしく文しように書く。

【読む】

人ぶつの気もちやようすを思いうかべながら読む。

丸(。)や点(・)に気をつけて読む。

上の文しようについて、()に合うことばを書きましょう。(10点×4問=40点)

① 話すときに、聞く人のようすを見るのはなぜですか。

聞く人が () かどうかたしかめるため。

② 話を聞いた後、何をすればよいですか。

()をつたえたり、()したりする。

③ 文しように書くときは、どのようにすればよいですか。

メモをもとに、()よく()文しように書く。

④ 読むときに、気をつけることは何ですか。

()や()に気をつける

上の文しようについて答えましょう。(10点×4問=40点)

① ようすが分かるように話すためにはどうすればよいですか。

② 聞くときに、だいじなことはどうすればよいですか。

③ 文しように書く前に、書きたいことをどうすればよいですか。

④ 読むときは、何を思いうかべるとよいですか。

38 手紙を書こう

制限時間

20分

開始時間

■時■分

終了時間

■時■分

合格点

80点

かんしゃの気持ちを手紙に書くれんしゅうをしましょう。

声に出して読みましょう。(10点×1問=10点)

まず、だれにつたえるための手紙なのかあいての名前を書きます。

つぎに、どんなことに「ありがとう」と言いたいのかを書きます。

さいごに、だれが書いた手紙なのかじぶんの名前を書きます。

手紙を書いたら、声に出して読みかえて、まちがいがなかたしかめます。

上の文しようについてこたえましょう。(10点×3問=30点)

① 手紙のさいしょは、何を書きますか。

あいての名前

② 手紙のさいごは、何を書きますか。

じぶんの名前

③ 手紙を書いた後、声に出して読みかえすのは、何のためですか。

まちがいがなかたしかめるため。

声に出して読みましょう。(10点×1問=10点)

大竹くみこさんへ

わたしが、校でころんでしまったとき、ほけん室までつれていってくれてありがとう。

もう、なおったよ。また、ぶらんこであそぼうね。

いとうみき

上の手紙について、()にあうことばを書きましょう。(10点×3問=30点)

① だれに書いた手紙ですか

(大竹くみこ)さん

② どんなことに「ありがとう」とつたえたいのですか

ころんでしまったとき、(ほけん室)までつれていってくれたこと。

③ だれが書いた手紙ですか。

(いとうみき)さん

たすけてもらったことや、してもらってうれしかったことを思い出して書きましょう。(20点×1問=20点)

(れい)お母さんへ

かぜをひいたときに、やさしくかんびょうしてくれてありがとう。おかげですぐに元気になれたよ。

山本みさき

53 クイズを作ろう

制限時間

20分

開始時間

■時■分

終了時間

■時■分

合格点

80点

どうぶつの ひみつについて、クイズを作しましょう。

文しょうを読んで「もんだい」を作り、正しい「こたえ」に○をしましょう。(10点×5問=50点)

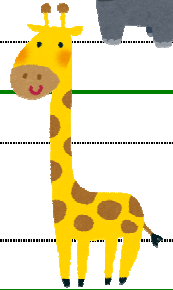
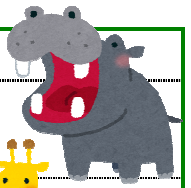
① 人間のあせはどうめいですが、かばのあせは赤色です。

かばのあせは何色ですか。

青色

黄色

赤色



② きりんは牛のなかまです。だから、牛のようななき声です。

きりんはどのようになきますか。

モー

モー

ワンワン

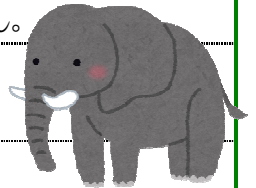
③ 人間の歯は32本あります。人間より大きいぞうの歯は、じつは4本しかありません。

ぞうの歯は何本ありますか。

4本

40本

400本



④ にわとりのたまごはやく60gですが、ダチョウのたまごはやく1500gもあります。

ダチョウのたまごはやく何gですか。

500g

1000g

1500g



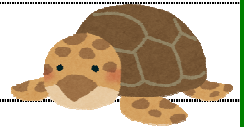
⑤ かめはとても長生きです。200さいまで生きたかめもいるそうです。

かめは長くて何さいまで生きますか。

50さい

100さい

200さい



正しいかん字になおしましょう。(5点×5問=25点)

きようは、朝から 休 ^{たい}いくがありました。

その後、算 教 ^{すう}をべんきょうしました。

お昼は、カレーライス を ^た 会べました。

生 ^ご後から、国 ^{こく}工で鳥の絵をかきました。



① 休 体

② 教 数

③ 会 食

④ 牛 午

⑤ 国 囧

ことばと いみを線でむすびましょう。(5点×5問=25点)

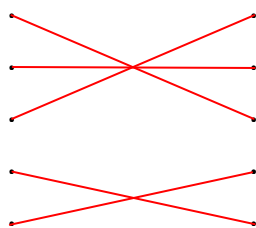
① つぶやく

② 後ずさり

③ みぶるい

④ ちっとも

⑤ しぼむ



おそろしさや さむさで、からだがかたくなること。

前をむいたまま、後ろに下がること。

小さな声でひとりごとを言う。

ふくらんでいたものが小さくなる。

すこしも。まったく

77 思い出を のこそう

制限時間

20 分

開始時間

■時■分

終了時間

■時■分

合格点

80 点

じゅんじよをよく考えて文しょうを書きましょう。

声に出して読みましょう。(20点×1問=20点)

二年生になって、いちばんがんばったことは何ですか。

これまでに書いた文しょうを読みかえすと、一年間のできごとをふりかえることができます。

自分の一年間をふりかえて、「思い出ブック」を作りましょう。

① 書いた文しょうを読みかえそう。

文しょうを、書いたじゅんにならべて、読みかえしましょう。

友だちと読み合ったり話したりして、がんばったことを思い出してみよう。

② 思い出をくわしく書こう。

思い出したの中で、いちばん強く心にのこっていることを文しょうに書きましょう。

できごとをよく思い出して、ようすをくわしく書きましょう。

③ 「思い出ブック」を作ろう。

書いた文しょうと、一年間で書いてきた文しょうを一さつにまとめましょう。

学期(がつき)ごとに分けてもよいですね。

上の文しょうについて答えましょう。(10点×3問=30点)

① 二年生になって、いちばんがんばったことを書きましょう。

(れい) なわとびをがんばった。

② がんばるようになったきっかけを書きましょう。

(れい) 一年生のときに、すぐに引っかかって
しまってくやしかったから。

③ そのできごとをよく思い出して、ようすをくわしく書きましょう。

(れい) 休み時間はいつも、なわとびをれん
しゅうした。

上でまとめた①②③を手がかりにして、文しょうを書きましょう。(50点×1問=50点)

(れい) わたしは、二年生で、なわとびをがんばりました。一年生のときに、わたしは、すぐに引っかかってしまってくやしかったので、二年生ではなわとびをがんばろうと思っていました。休み時間はいつも、なわとびをれんしゅうしました。そのおかげで、夏休みまでに、五十回もとべるようになりました。

二年生で学しゅうした大切なことをかくにんしましょう。

声に出して読みましょう。(20点×1問=20点)

【話す】

ようすが分かるように、じゅんじょよくくわしく話す。

聞く人のようすを見て、分かったかどうかたしかめながら話す。

【聞く】

話している人を見て聞き、だいじなことはメモに書く。

かんそうをつたえたり、しつもんしたりする。

【書く】

書きたいことをせいりしてメモにまとめる。

メモをもとに、じゅんじょよくくわしく文しように書く。

【読む】

人ぶつの気もちやようすを思いうかべながら読む。

丸(。)や点(・)に気をつけて読む。

上の文しようについて、()に合うことばを書きましょう。(10点×4問=40点)

① 話すときに、聞く人のようすを見るのはなぜですか。

聞く人が (**分かった**) かどうかたしかめるため。

② 話を聞いた後、何をすればよいですか。

(**かんそう**) をつたえたり、(**しつもん**) したりする。

③ 文しように書くときは、どのようにすればよいですか。

メモをもとに、(**じゅんじょ**) よく (**くわしく**) 文しように書く。

④ 読むときに、気をつけることは何ですか。

(**丸**) や (**点**) に気をつける

上の文しようについて答えましょう。(10点×4問=40点)

① ようすが分かるように話すためにはどうすればよいですか。

じゅんじょよくくわしく話す。

② 聞くときに、だいじなことはどうすればよいですか。

メモに書く。

③ 文しように書く前に、書きたいことをどうすればよいですか。

せいりしてメモにまとめる。

④ 読むときは、何を思いうかべるとよいですか。

人ぶつの気もちやようす。